

質

疑

その1

町長の所信表明に質問しました



町人口増加への

取り組み施策はなにか

人口増加は目的ではなく

住みよいまちづくりの結果だ

むらやままさひろ
村山正弘 議員

町人口について
問 基本計画では平成26年度の人口を5万人としている。
現状として5月1日の人口は4万3千351人、1年間で419の人口増である。単純計算で26年度末の

人口は4万4千600人となる。5万人の目標達成には施策が必要だ。

答 中部区画整理事業の早期完了など基盤整備につとめる。
羽貫駅エレベーター事業について

問 県予算には1/2以内で2千万円を上限とした補助制度（みんなに親しまれる駅づくりの促進事業）がある。

県補助の利用は考えられないか。

答 県の補助制度の活用を予定する。
「未来を拓く」の冠頭に

ついて

問 未来を拓く 安心安全のまちづくりとして「拓く」を冠頭にした町長の意としてはどこはなにか。

答 「安心・安全なまちづくり」を将来につなげ町民に夢と希望を持っていただきたく、「未来に拓く」とかかけた。

保育所待機児童の解消を

民間保育所を増設したい

おおさわ じゅん
大沢 淳 議員

町長の所信表明から
問 先端企業の誘致をどのような手法で図るのか。
答 県の協力を得ながら、調査研究を重ねたい。先端企業とは業界をリードする技術関係系の優良企業。
問 町民協議会はどのようにして町政にいかされるのか。
答 住民の意見を聞くた

めに大変有効。

町長選挙を経て

問 低投票率の受け止め

答 国政選挙より身近な県や町の投票率が低く、

残念な結果であると受け止めている。

問 有権者との対話を通じて、政策に発展は。

答 今後の町政運営に関するご意見もいただいているのでしっかり受け止めた。

問 教室へのエアコン設置は強い願いだ。

答 検討したい。

そのほか町長選挙の政策

問 保健師の地域派遣

答 地域で開催される講座や集会で健康に関する話をさせていただく。

問 緑の保全活動

答 保存樹林制度を活用したい。

問 いなほ街道の整備

答 できるだけ早期に完成するよう取り組む。



失われる無線山の緑 森がモータープールに



中部特定土地区画整理地内

質

疑

その2

伊奈町土地開発公社の 決算報告に質問しました？

伊奈町ならではの
特色ある町づくりの将来像は!!

自然的・歴史的資源も
保全・活用しながら進めたい



鈴木 明 議員
すずき あきら

問 北部・中部の区画整理も終焉を迎え、人口増は多くを望めないが、総

合振興計画で策定した平成26年人口フレーム5万人も不透明であります。

伊奈町土地開発公社の
存在意義はなにか

公共用地の取得・監理・処分等を行うことにより、地域の秩序ある整備と福祉の増進に寄与する

むらやま さひろ
村山正弘 議員

問 開発公社資産について
公社所有の土地は約9千600㎡であり地目は「田」がほとんどである。

簿価は約2億円で2万円/㎡になる。

一方、農業間では1反

100万円位で売買されており、㎡当り千円である。

どうみているか。

答 不動産鑑定評価を実施していないが、簿価と実勢価格は乖離している

近年の社会経済情勢は大きく変化し、高齢社会や分権社会の到来・グローバル化・情報化の進展・地球規模での環境問題の進行等々、大転換期を迎えております。伊奈町も第2の故郷を求めて新たに町民となられた方々が大勢おられます。「町おこし」のためにも、備前守等を活用した歴史資料館等の町民の誇れるシンボルを模索すべきと思っております。

と認識している。

土地と貸付金の精算

問 町は公社へ約1億2千万円の運営資金を貸付金としている。

5年間凍結している償還期限を25年3月31日としているが、公社資産の土地を一括して町への売却が貸付金の精算方策だ。

町は、貸付金の精算をどう考えるか。

答 貸付金の償還凍結を更に5年間延長し解決策を検討する。

答 「町おこし」の観点では、観光協会を中心としたイベントの開催、自然的・歴史的資源も保全・活用しながら、進めたい。備前守のシンボル化については町民の方々と一体的取り組みが必須と考えており、当面は町

の観光協会や商工会が中心となり、伊奈氏の功績を町民の方々に知っていただくことが肝要と感じている。

「伊奈備前守友の会」の今後の一層の取り組みに期待している。



土地開発公社事業資産図